



いなっ子 51号



50th Anniversary

50周年を迎えて

伊奈町子ども育成会連絡協議会

会長 田井 文子

伊奈町子ども育成会連絡協議会は、昭和49年の発足から今年で50年が経過します。当協議会は、単位子ども会と共に様々な体験や遊びを通じ、子どもの健全育成や居場所づくり等の活動を続けてきました。

子どもに「遊び」などの体験はとても大切です。「子ども会」は、異年齢集団で活動し、育成者や地域の人々との関わりで、コミュニケーション能力や地域への愛着心が育ち、体験を共有することにより思いやりや協力することの大切さ等を体感できるところで、心身の発育発達に欠かせないものだと思います。

ここ数年は感染対策に追われ、地域でも活動を自粛していました。今、子どもたちの楽しそうな声が響くことをとても嬉しく思います。

これまで、町をはじめ地域の皆様には子ども会活動へのご理解とご支援を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。子どもたちの笑顔のために、努力を続けるので、今後も宜しくお願い致します。

伊奈町子ども育成会連絡協議会

相談役 西川 富子

「広報紙いなっ子」50周年記念号の発行、おめでとうございます。

思い起こせば、私が子ども会に参加していた頃は、南・小室・小針の三地区に分かれての活動でした。ソフトボール、フットベースボール、さいたま郷土かるた等の大会に、大勢の子どもが参加して、泣いたり笑ったりの楽しい日々で、地域のの方々には、朝早くから練習の指導をして頂いたり、大変御世話になりました。

また私自身も子ども会活動は、いろいろな方と出会い、成長させて頂いた大変思い出深い場でもあります。

50年の年月は、子どもたちを取り巻く社会・環境の変動が大きいです。地域で見守り育てる子ども会活動の発展を、切に願っております。



創立五〇周年を祝して

伊奈町長 大島 清

伊奈町子ども育成会連絡協議会が、記念すべき創立五〇周年を迎えられましたこと、誠にめでたくございます。

また、貴協議会の皆様におかれましては、長年にわたり、地域での青少年健全育成のため、体験活動の実施をはじめ、町の青少年施策の推進において、御尽力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨今、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しており、利便さの中で生活する一方、生活体験や自然体験をする機会が少なくなりました。そのような中で、子どもたちが様々な経験を通して、たくましく成長をするために、皆様方による地域のお力添えが是非とも必要であると感じております。

次代を担う子どもたちのためにも、町は、「ずっと住みたい 緑にあふれた キラキラ光る元気なまち」の実現に向けて、全力で取り組んで参りますので、引き続き、貴協議会におかれましては、なお一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協議会の益々の御発展と、関係者の皆様の御健勝と御活躍を心よりお祈り申し上げます。

創立五〇周年を祝して

伊奈町教育委員会教育長 高瀬 浩

伊奈町子ども育成会連絡協議会におかれましては、昭和四十九年の発足以来、創立五〇周年を迎えられましたこと、誠にめでたくございます。心よりお祝い申し上げます。

「教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実が成る」とも言われています。貴協議会では、まさにその一端を担っていただいております。特に、今年度は、「こどもまんなか」元年と言われており、子どもたちを取り巻く私たちの役割は重要であります。町の子どもの健やかな成長を目指して、今後も、お力添えをいただきたいと思います。

私は、校長時代、そして教育長として、「彩の国郷土かるた大会」を参観することが楽しみでした。子どもたちの真剣な眼差し。張り詰めた空気。その中で、「はいっ」と体育館に響き渡る声は、清々しいものです。今後、貴協議会をますますの御発展をお祈りし、お祝いのごとばいたします。

伊奈子連50年の歩み

平成					昭和										
6	4	3	2	1	63	62	61	60	58	57	56	55	54	53	49
第1回フットボール大会開催	五代会長 荻津 ひろみ	伊奈町消防署「一日消防士体験」始まる	町より教育功労賞受賞	J・L活動紙「いなむし」発行	伊奈ライオンズクラブより優勝旗・優勝杯患贈	クリーン伊奈町が規模になる	四代会長 木村 健一	J・L養成部発足	安全部発足	船の科学館見学(以降、平成7年まで)	各地区(南小室、小針)連絡協議会設置	三代会長 小島 穰	南小学校開校	二代会長 佐原 久	伊奈町子ども育成会連絡協議会伊奈子連結成
六代会長 西川 富子	五代会長 荻津 ひろみ	伊奈ライオンズクラブより優勝旗・優勝杯患贈	J・L養成部発足	J・L活動紙「いなむし」発行	伊奈ライオンズクラブより優勝旗・優勝杯患贈	クリーン伊奈町が規模になる	四代会長 木村 健一	J・L養成部発足	安全部発足	船の科学館見学(以降、平成7年まで)	各地区(南小室、小針)連絡協議会設置	三代会長 小島 穰	南小学校開校	二代会長 佐原 久	伊奈町子ども育成会連絡協議会伊奈子連結成
第1回フットボール大会開催	五代会長 荻津 ひろみ	伊奈ライオンズクラブより優勝旗・優勝杯患贈	J・L養成部発足	J・L活動紙「いなむし」発行	伊奈ライオンズクラブより優勝旗・優勝杯患贈	クリーン伊奈町が規模になる	四代会長 木村 健一	J・L養成部発足	安全部発足	船の科学館見学(以降、平成7年まで)	各地区(南小室、小針)連絡協議会設置	三代会長 小島 穰	南小学校開校	二代会長 佐原 久	伊奈町子ども育成会連絡協議会伊奈子連結成

令和										平成						
5	4	3	2	30	29	25	24	20	19	18	16	15	12	10	8	7
上尾東消防署伊奈分署にて「夏休み一日消防士」が行われる	かるた町大会を3年振りに開催	子ども会会員フレンドシップセミナーを開催	新型コロナウィルス感染拡大により活動縮小	「彩の国21世紀郷土かるた」第18回北足立北支部子連大会を伊奈町で開催	J・L研修キャンプを長瀬げんきプラザで行う	「彩の国21世紀郷土かるた」第14回北足立北支部子連大会を伊奈町で開催(大雪のため中止)	地区交流会初開催	「彩の国21世紀郷土かるた」第9回北足立北支部子連大会を伊奈町で開催	上尾法人会伊奈支部よりかるた大会横断幕患贈	「彩の国21世紀郷土かるた」に変わる小針北小開校	伊奈ライオンズクラブより優勝旗・子連旗患贈	県子連より優良団体表彰	全国子ども会中央大会参加	J・L交流会開催	フットボール大会テレビ埼玉で放送	平成7年、町の人口3万人を突破
上尾東消防署伊奈分署にて「夏休み一日消防士」が行われる	かるた町大会を3年振りに開催	子ども会会員フレンドシップセミナーを開催	新型コロナウィルス感染拡大により活動縮小	「彩の国21世紀郷土かるた」第18回北足立北支部子連大会を伊奈町で開催	J・L研修キャンプを長瀬げんきプラザで行う	「彩の国21世紀郷土かるた」第14回北足立北支部子連大会を伊奈町で開催(大雪のため中止)	地区交流会初開催	「彩の国21世紀郷土かるた」第9回北足立北支部子連大会を伊奈町で開催	上尾法人会伊奈支部よりかるた大会横断幕患贈	「彩の国21世紀郷土かるた」に変わる小針北小開校	伊奈ライオンズクラブより優勝旗・子連旗患贈	県子連より優良団体表彰	全国子ども会中央大会参加	J・L交流会開催	フットボール大会テレビ埼玉で放送	平成7年、町の人口3万人を突破

伊奈町消防署の名称が上尾東消防署伊奈分署に変わる

埼玉県子ども会連合会 広報紙コンクール受賞歴 「いなっ子」

平7	20号	銅賞
8	22号	努力賞
14	30号	フォト賞
17	32号	銅賞
21	36号	銀賞
22	37号	金賞
23	38号	記事賞
24	39号	金賞
25	40号	銀賞
26	41号	会長賞
29	44号	銅賞
30	45号	会長賞
令3	48号	銀賞
4	49号	努力賞
5	50号	銀賞

夏休み一日消防士

J・L研修キャンプ (長瀬げんきプラザ)

じゃんけんクイズとあそぼう

フットボール大会

広報紙コンクール表彰式

安全研修会

- 年度
- 平18 第21回 村上 綾香(小貝戸中央)
 - 19 第22回 面 誉世(中央)
 - 20 第23回 面 誉世(中央)
 - 21 第24回 面 史織(中央)
 - 22 第25回 面 史織(中央)
 - 23 第26回 大塚 百恵(綾瀬南)
 - 24 第27回 面 奈々穂(中央)
 - 25 第28回 高橋 ひより(大針かがやき)
 - 26 第29回 高野 有彩(小貝戸原西)
 - 27 第30回 五十嵐 拓美(小貝戸中央)
 - 28 第31回 永島 愛梨(栄第6)
 - 29 第32回 永島 愛梨(栄第6)
 - 30 第33回 福島 翔(栄第4)
 - 31 第34回 館 菜々葉(西小針ムーン)
 - 令2 第35回 中止(新型コロナウィルス感染拡大のため)
 - 3 第36回 中止(新型コロナウィルス感染拡大のため)
 - 4 第37回 佐藤 清栄(南)
 - 5 第38回 秋山 香帆(栄北スカイ)
- ※()内は単位子ども会名

彩の国21世紀郷土かるた 町大会歴代優勝者

伊奈町消防署「一日消防士体験入隊」

子ども会 KYT(危険予知トレーニング)

J・L 養成初級研修会(記念公園キャンプ場)

郷土かるた大会

クリーン伊奈町

郷土かるた北足立北支部大会

- 年度
- 平1 第4回 宮崎 文宗(綾瀬第3)
 - 2 第5回 富田 洋美(綾瀬第3)
 - 3 第6回 壇 公子(綾瀬第1)
 - 4 第7回 宇田川 裕美(小針内宿)
 - 5 第8回 仙道 典子(丸山)
 - 6 第9回 高橋 和法(綾瀬第3)
 - 7 第10回 仙道 明子(丸山)
 - 8 第11回 平川 大資(小針内宿)
 - 9 第12回 平川 大資(小針内宿)
 - 10 第13回 丸山 梨紗(栄第5あおぞら)
 - 11 第14回 丸山 留美(栄第5あおぞら)
 - 12 第15回 須田 光俊(小貝戸中央)
 - 13 第16回 坂上 秀征(小貝戸原西)
 - 14 第17回 小林 美穂(本区第3)
 - 15 第18回 坂上 秀征(小貝戸原西)
 - 16 第19回 城田 博之(若穂)
 - 17 第20回 松本 真一(大針希望)
- ※第1回〜第3回は優勝者の記録なし

郷土かるたの歴史

昭和57年、県の歴史や自然をテーマにした「さいたま郷土かるた」が埼玉県教育委員会から発行されました。その後、「埼玉スタジアム2002」、「さいたま新都心」などが完成したことを踏まえ、新たに「彩の国21世紀郷土かるた」が制作され、県内各地で親しまれています。

さいたま郷土かるた 町大会歴代優勝者

私は五〇年前小学生の頃、大宮市(現さいたま市)に住んでいて、子ども会で実施しているソフトボール大会に出てみたいと思い、子ども会に入会しました。その後、伊奈町に移り住み、南地区の子ども会に携わるようになった頃はフットベースボールが盛んに行われていました。平成二十四年からは各地区で交流会を行うようになり、南地区のドッジボール大会では、子どもたちは元気いっぱい、とても楽しんでいました。また、単子ども会の活動でも子どもたちは様々な体験が出来ます。

これからの子どもたちがやってみたい、楽しいと思える活動が続けていきたいと思います。



伊奈子連五〇周年を迎えて、子どもたちを取り巻く環境、更には感染症の大流行により子どもたちの生活も子ども会の活動も大きく変化した数年となりました。様々な自粛の中、何か子どもたちが楽しめる事はないかと考えて行事を計画し、子どもたちとふれあう時間を作ってきました。小室地区では単会数も減り、会員数も大幅に減ってしまった為、親子で楽しく参加出来る行事を提案しみんなで楽しんでいきます。毎年春にはフルーツトマト狩り、秋にはきつみ芋掘りと、収穫を共に楽しみ、家族で味わう行事が続けています。育成者の方々にも楽しみにして頂き、毎年盛り上がる行事です。単会の方でも人数が少ないなりに地域の夏祭り等に参加し、地域の方にも子どもたちの顔を見る機会を作っています。



この先も子どもたちの楽しんでいる笑顔が見られるように、一緒に活動していきたいと思っています。



小針地区の子ども会は、全体で工作教室、クリスマスポーリング会、いちご狩りを実施しています。他校、異学年の友達と交流が出来る事や親子で楽しさを共有出来るので毎年の恒例行事になっています。育成者同士も親しくしている様子もみられ、「つながり」が出来ている事を喜ばしく思います。又、学校や家庭とは違う空間で、体験、経験を積み重ね、子どもたちが成長していく様子を身近で感じています。これからの成長に役に立ってくれる事と思います。

伊奈子連、諸先輩方が築いてきた五十年。子ども会の良い面を継承し、変わっていく社会環境に順応し、より良い子ども会となる事を願います。



伊奈子連 創立 50 周年を迎えて

子ども会の思い出

南地区 田口 優太

二十五年前、私が小学生の頃の子ども会は、人数も行事も多く、一つ一つの行事が賑やかで、たくさん思い出が残っています。中でもフットベースボールの存在は大きく、練習を重ねて地区大会を勝ち上がり、町大会で決勝まで進んだ時のことは、今でもはっきり覚えています。

今の子ども会では会員数が減ってしまっているようですが、いろいろな思い出を作れる子ども会です。

是非、入ってみては？



子ども会の思い出

小室地区 面 史織

この度は、広報紙『いなっ子』五十周年記念号の発行おめでとうございます。子ども会に入っていたころから十年以上も経ちましたが、こうして節目である記念号に携われること、とても嬉しく思います。

さて、私にとっての「子ども会の思い出」は埼玉県の郷土かるたです。五年生の時に県大会に個人で出場でき、入賞を目指し奮起したのですが、午前の部最終戦、数枚の差で負けてしまいました。大会後、最後の相手はその年の優勝者だったことを聞き、悔しさと来年へのリベンジで胸を高鳴らせたのを今でもよく覚えてます。

そして翌年、県大会まで進み当日を楽しみにしていた三月十一日。東日本大震災が起き、大会が中止になったと連絡があったときは、残念でなりませんでした。時が経ち現在は、子どもたちと関わる仕事をしています。その中で子どもたちが当時と同じ郷土かるたで遊んでいたのを見たとき、当時と変わらないこの風景に心が温かくなりました。この風景がいっまでも続くといいなと思います。

子ども会の思い出

小針地区 糸川 友美



私は二年生から子ども会に入っていました。フットベースボール、郷土かるた大会では、他校や異学年の友達と交流をする中で、楽しさや喜び、普段は経験出来ないような様々な事に参加出来、今でもとても楽しかったことを思い出します。

現在は自身の子どもが子ども会の行事に参加する事を毎回とても楽しみにしており、私自身も工場見学や工作教室、クリスマス会など、当時と同じ気持ちで子どもと一緒に楽しく参加しております。

素敵な経験が出来る子ども会活動を支えてくださっている皆様に感謝すると共に、これからも子ども会が発展することを願っています。

ジュニア・リーダーで

学んだこと

エース・リーダー 佐々木 健太

私がジュニア・リーダーを通して学んだことは、人とコミュニケーションをとる自信です。

ジュニア・リーダーでイベントを主催するにあたり、様々な事を考えます。どうしたら皆が楽しんでくれるのか、どう言えば自分のやりたいこの企画を通せるか等ひたすら悩み考えました。

今でも相手とコミュニケーションがちゃんととれているか自信はありません。しかし「ジュニア・リーダーでたくさん鍛えてきたから大丈夫」という自信が心のどこかにあります。私のように皆さんにも、皆さんの自信を持ってほしいです。



楽しい思い出

小針北 6年 竹永 詩音

楽しかった事が二つあります。一つはデコ巻きずしです。いろいろな具材を重ねていき、切った時に思っていた形になりおどろきました。二つ目はボーリング大会です。たまにストライクやスペアをとるとみんなでもり上がる場所がとて楽しかったです。コロナで活動ができない時期もあったけれど、子ども会でもとても良い思い出がたくさんできました。



ボーリング大会

小針 4年 ひかる

私が今年楽しかったのは、クリスマスボーリング大会です。最初は、ボールが重くて大変でしたが、なれてくると、一回だけ全部たおしました。来年参加出来たら、二回くらい全部たおしたいです。



子ども会 だより



楽しかった二つの思い出

栄第四 6年 本澤 拓真

一つ目はドッジボール大会です。仲間と協力して他の子ども会の人たちと戦えたのがうれしかったです。ぼくはドッジボールが好きで得意だったのでとても思い出に残っています。二つ目はかたるた大会で、一年生から六年生までずっと出場しました。強い相手とも戦いながらどんどん成長していき、二年生で北足立支部大会に出場することができました。中学校でもこの思い出を大切に、友情関係を築いていきたいと思っています。

楽しかったドッジボール大会

綾瀬東 6年 渡邊 はな

子ども会で楽しかったことは、ドッジボール大会です。私は地区のリーダーだったので、足をけがしてしまい試合に出ることができませんでした。でも、応援するだけでもたのしく、参加して良かったなと思いました。

子ども会の思い出

栄南 3年 田中 このの

私の子ども会の思い出は、お祭りです。理由は、おみこしでみんなが参加してくれて、屋台でのわ投げは小さい子もすぐ上手で、ビンゴでもすぐ賞品をゲットして、楽しかったからです。



子ども会を振り返って

栄南 6年 田中 くるみ

今年はコロナが落ち着いて、皆で踊ったソーラン節が一番の思い出です。たくさん練習して、本番は今までで一番いい出来です。最後の年は一つの目標を皆で成しとげる事が出来て、とても嬉しかったです。

最後のかたるた大会

栄南 6年 佐藤 滯

私の一番の思い出の行事は、かたるた大会です。皆でいい結果が出るように頑張りました。最後のかたるた大会で、やっと制限も消え、皆で楽しめました。本番では、同じ子ども会の子といっしょに入賞出来て良かったです。

かたるた大会

小貝戸中央 6年 ともき

一番に残った事は、かたるた大会です。練習の時は、初めに印象が強いもの、次に苦手なものはどこかを覚える事をしました。本番も練習と同じように頑張る、県大会に出られる事になり、うれしかったです。



積み重ねた練習

下郷 6年 角田 楓香

「バン！」私は体育館に響くかたるたをとる音が好きです。今までの練習が全てこの音に表れているような気がするからです。たくさん練習をしていどんだかるた大会はきん張りましたが、最後は笑顔で終わることが出来ました。下郷子ども会最高の思い出をありがとう！



子ども会活動を振り返って

下郷 6年 渡辺 彩加

私が子ども会活動で楽しかったことはかるた大会です。今年は2勝1敗で9位でしたが、県大会に出られることになりました。県大会でも一生懸命に頑張りたいです。子ども会で過ごせる時間は残り少ないけれど、残りの時間を全力で楽しみたいです。



おいもほり

栄南 3年 波岡 りあな

私は、いもほりが楽しかったです。なぜかというところ、大きいもや小さいもがあつたし、その後のやきいもがおいしかったからです。今年はあるまじり大きいもがほれなかったの、来年はもっと大きいもがほれたいです。



楽しかった6年間

栄北スカイ 6年 八木 綾大

ぼくが子ども会の活動で一番に残っていることは、かたるた大会です。大会に向けて家族と練習することも楽しみの一つでした。大会では学年を超えた交流ができるのも魅力でした。6年間ありがとうございました。

トマト狩り

栄 いろいろ

わたしが子ども会の活動で楽しかったことは、トマト狩りです。とてもおいしいトマトなんです。いっぱいにとってトマトスープを家族と作りました。私はお料理も好きなので、一緒にお料理をしてとてもいい思い出になりました。生のトマトを食べられるように頑張りたいです！



子ども会への思い

中央 保護者 樺澤

最近加入人数が減っていますが、今年はあるがたい事に子ども会がなくなってしまう区からの加入がありました。今後の活動に不安もありますが、子どもたちが少しでも集まってくれるうちは何とか活動を続けていきたいです。



おもいで

中央 2年 こむろつ子

こどもかいでやったハロウィンとトマト狩りがたのしかったです。もちつきもできてよかったです。また子どもやりたいです。

地区交流会

南 6月17日



南部大公園でドッジボール大会を行いました。マスクを外し思い切りドッジボールを楽しむ姿が見られました。

小針 7月30日



内宿区民センターで「タイルクラフト制作」をしました。様々な形のタイルを板に張り付け、思い思いの素敵な作品に仕上げました。

小室 1月21日



本区区民会館で「親子デコもち教室」を開きました。餅粉を練るところから始まり、完成した時はみんなうれしそうに笑顔でした。

彩の国21世紀郷土かるた

秋山 香帆さん

優勝おめでとう
ーニギトマサー!



夏休み一日消防士

令和5年8月8日、上尾東消防署伊奈分署にて、「夏休み一日消防士」に参加しました。初めて間近で見る「はしご車」や、ウォーターカーテン、バケツリレーなど盛りだくさんの体験に、子どもたちの笑顔がはじけていました!



令和5年11月23日、南小学校体育館にて第38回彩の国21世紀郷土かるた伊奈町大会が開催されました。結果は左記の通りです。
なお、上位10名は令和6年3月10日に、日高市文化体育館で開催される県大会へ出場します。

順位	名前	子ども会名
1	秋山 香帆	栄北スカイ
2	角田 楓香	下郷
3	佐藤 滯	栄南
4	本澤 結那	栄第4
5	佐藤 今日子	中央
6	本澤 拓真	栄第4
7	田中 くるみ	栄南
8	長谷川 誉	柴
9	渡辺 彩加	下郷
10	古山 智樹	小貝戸中央

子ども会会員 フレンドシップセミナー



子ども会 KYT(危険予知トレーニング)の他、レクゲームを覚えて安全で楽しい子ども会活動に生かします。(令和5年4月22日 総合センター)

J・L養成初級研修会

令和5年7月9日と16日に、中央区民会館にて、ジュニアリーダー養成初級研修会を開催しました。猛暑のため、2日間とも屋内研修でしたが、テントの張り方・片付け方、各種レクゲーム、紙ヒコーキなど、充実した内容の研修となりました。



子ども会に 入りませんか?

子ども会は、子どもたちが住みなれた地域で、学年や性別を越えた仲間と、様々な遊びや体験をするところです。いつでも入会できますのでお気軽にお問い合わせください。

〈連絡先〉伊奈子連会長

田井文子
(721)7456

編集後記

この度、50周年記念号の制作にあたり、ご協力くださった方々に深く感謝申し上げます。
子ども会は、学年の違いや地域を超えて伊奈町の子どもたちや育成者が繋がる活動です。
今後とも子どもたちの笑顔がたくさん届けられるような広報紙作りに、ご理解ご協力の程よろしくお願ひ致します。

広報部長